



～今号のコラム～

## 5月の運動会

運動会といえばスポーツの秋！秋の行事でしょう。  
そんな声も聞こえてきそうですが、近年5月の開催が増えているという話もあります。そこで今回は運動会について調べてみました。



### ■運動会「春派」と「秋派」どっちが多い？

近年の調査によると、7月以前の「春」開催が54.3%、8月以降の「秋」開催が45.7%ということで、春開催の方が多い、というデータがありますが、地域差もかなりあるようで、東日本の多くでは春開催が90%超、一方東日本の一部と西日本では秋開催が90%超と地域差がくっきり出ているようです。

### ■平成以降に春開催が急増

元々、秋に行われていた運動会が春開催に切り替わっていったのは平成の始まり頃から。春開催への切り替えにはいくつか理由があり「イベントの集中する秋を避ける」「残暑の厳しい時期を避ける熱中症対策」「台風が多いため」「中学受験の追い込み時期に重なる」など、合理性を求める理由が挙げられています。

### ■秋開催の定着は東京オリンピック以降

運動会が始まった明治初頭には、開催時期はまちまちでしたが、秋の開催が根付いた理由の一つとして、農業の閑散期だからということがあるようです。当時、子どもは農作業の貴重な労働力でした。さらに、東京オリンピックの開催日である10月10日が「体育の日」(現在のスポーツの日)となり、いよいよ秋の開催が定着することとなります。

### ■日本初の運動会「競闘遊戯会」

東京オリンピックからさらに遡ること100年ほど、1874年3月21に海軍士官の養成所で行われた「競闘遊戯会」が日本で最初に行われた運動会とされています。当時の日本にはスポーツという概念が殆どなく、馬術、武術以外の運動が無かった現状から、学生たちのストレス発散を目的に開催されました。記念すべき第一種目は「すずめのすだち」というもので、「12歳以下の生徒が参加する徒競走」を当時の日本人が翻訳した名前のようなようです。

### ▼参考URL:

<https://dime.jp/genre/946562/>

<https://zatsuneta.com/archives/005826.html>

# ～通信教育事務局代行 e-learning～

当社は、「情報を集める＝調査編集」「情報をまとめる＝システム開発」「情報を仕上げる＝組版・印刷」の3要素の組み合わせにより、『情報のワンストップサービス』を提供させて頂いております。

実際にお客様にご活用頂いておりますサービスの一部をご紹介します。

**お客様のご要望:**「通信教育テキストの在庫管理から補充印刷、受講者DBの構築・運用まで全て一括してアウトソーシングしたい」というご要望をうけ、当社のワンストップサービスをフル活用したサービス

## ①受講者申込み受付

紙媒体・webどちらも対応可能  
※受理後は記入内容をチェックし、不備点は確認後、DB登録いたします

## ②教材発送

受講科目により必要教材をピックアップし、梱包・発送します  
※webでの動画配信＆動画閲覧履歴により取得単位管理も可能

## ③添削

紙媒体での添削や、webでの自動採点など臨機応変に対応します

## ④進捗状況確認

DBや、webでの進捗状況確認等、お客様にのニーズに応じカスタマイズ可能

## ⑤修了証などの各種グッズ作成

紙での修了証や・認定証、IDカードなど作成・発送します  
※webでの修了証ダウンロード対応も可能

## ⑥在庫管理

在庫管理システム⇔印刷手配を連動させ、在庫が少なくなった教材はアラートを出し、在庫切れが起こらない対応をいたします

～お気軽にお問い合わせください～

〒105-0014 東京都港区芝2-27-8 VORT芝公園 2階

株式会社ジェーピークリエイト

TEL: 03-6435-0020

FAX: 03-6435-0495

URL: <https://www.jpcc.jp/>

E-mail: [info@jpcc.jp](mailto:info@jpcc.jp)